



行動目標	施策の方向	施策・取組	
2 安心して暮らせる生活支援	(3) 安心して利用できる保健・医療・福祉体制の整備	① 多言語による社会保障等の情報提供	
		② 相談・支援における保健・医療・福祉関係機関との連携	
		③ 外国語対応が可能な医療機関についての情報提供	
		④ 外国人患者の受入体制の整備	
(4) 災害時への対応	① 外国人住民に対する防災知識の普及啓発		
	② 防災訓練などへの参加促進		
	③ 災害多言語支援センターの開設		
	④ 広域的な災害支援体制の構築		
	⑤ 災害時外国人支援のための人材養成		
5 生活安全における支援の充実	① 地域安全対策の推進	① 地域安全対策の推進	
		② 交通安全対策の推進	
(1) 地域社会に対する意識啓発	① 多文化共生の意識づくりに向けた啓発	① 多文化共生の意識づくりに向けた啓発	
		② 多文化共生意識を持った行政職員の育成	② 多文化共生意識を持った行政職員の育成
			③ 交流の場づくり
(2) 外国人住民の自立と社会参画	① 社会活動への参加促進 ② 地域で活躍する外国人住民の情報発信	① 社会活動への参加促進 ② 地域で活躍する外国人住民の情報発信	
		(3) 多様性を活かした地域づくり	① 多様性を活かした地域づくり ② 地域で活躍する外国人住民の情報発信 *再掲

事業名	事業内容	備考
エイズ検査・相談事業	外国人に対する通訳・カウンセラー雇用	業務感染症対策課
結核患者支援機能強化事業	外国人に対する通訳・カウンセラー雇用	業務感染症対策課
エイズ検査・相談事業 *再掲 結核患者支援機能強化事業 *再掲		業務感染症対策課 業務感染症対策課
救急医療情報システム「救急医療ネットしが」(インターネット)	外国語対応が可能な医療機関についての情報をインターネット上で提供する。	医療政策課
外国人患者に対する医療提供体制整備等推進事業	外国人患者の受入拠点となる医療機関に対し、翻訳ICT技術に対応したタブレット端末等の配備の支援を行う。	医療政策課
消防職員への外国人対応に関する研修の実施	県内には多くの外国人が居住しているため、初任教育等の中で、火災や救急現場での外国人への対応をロールプレイングを取り入れながら学ぶ。 地震等の災害が発生した際には、言語や慣習、文化等の違い、または災害経験の少なさのため、外国人住民に対しては日本人住民とは異なる対応や配慮、支援が必要となるので、災害発生時の外国人住民支援を行うサポーター(ボランティア)養成のための講座を開催する。	県消防学校、滋賀県国際協会 滋賀県国際協会、国際課
災害時外国人サポーター養成講座の開催		
外国人少年補導員制度の実施	外国人を外国人少年補導員として本部長委嘱し、外国人の非行少年等の早期発見、補導および外国人少年相談の対応等の活動を実施する。	警察本部
外国人学校・警察ネットワーク会議の開催	県内の外国人学校とネットワーク会議を開催し、外国人少年の非行防止に関する情報交換や外国人学校における諸問題等について意見交換等を実施し、一層の連携を図る。	警察本部
コミュニティFM放送を介してのポルトガル語生活安全広報の実施	彦根市、東近江市のコミュニティFM放送局の協力を得て、国際犯罪対策室員による防犯、交通安全、防災等各種情報についてのポルトガル語広報を実施する。	警察本部
外国人集住地域総合対策事業	県下全警察署において、署員により管内に居住する外国人や企業研修生等に対する防犯教室や交通安全教室等を開催する。	警察本部
コミュニティFM放送を介してのポルトガル語生活安全広報の実施 *再掲 外国人集住地域総合対策事業 *再掲		警察本部 警察本部
運転免許交付時における交通安全教育の実施	外国人等の運転免許試験合格者、外国免許からの切替え申請者に対して、外国語に翻訳した「交通ルールの手引き」を交付し、日本の交通ルールの周知・徹底を図る。 対応言語：英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語	警察本部
外国語による運転免許学科試験の実施	日本の運転免許試験を受験する来日外国人のうち、受験者数の多い国の言語による試験問題を受験してもらい、日本の交通ルールに従った運転をしてもらうことにより、来日外国人および県民の安全安心の確保を図る。 対応言語：英語、ポルトガル語、中国語	警察本部
外国語で受験できる停止処分者講習の考査	停止処分者講習の受講は任意であるが、考査の点数により停止期間が短縮されることから、日本語は読めるが文章を読むことが出来ない外国人が不利益を受けることのないように、多言語で表記した問題を準備 対応言語：英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語、韓国語	警察本部
外国語で解説する運転シミュレーター導入	外国人が停止処分者講習等を受講することに備え、多言語により解説される運転シミュレーターを導入 対応言語：英語、ポルトガル語、中国語、韓国語	警察本部
外国語版の犯罪被害者の手引き拡充	現在作成している外国人への被害者の手引き(英語、ポルトガル語)の内容を見直すとともに、新たに中国語、韓国語により、刑事手続き、法的救済手続き等の情報を盛り込んだ被害者の手引きを作成する。	警察本部
多文化共生講座の開催	多文化共生の地域づくりを推進するにあたり、先導的に活動できる人材や団体を育成することを目的とし、多文化共生に関わる最新の課題や先進事例等を学んで理解を深めるとともに、地域で活動するためのノウハウなどを習得するための講座を開催する。 県民の人権尊重意識の高揚を図るため、様々な媒体を活用した啓発広報や啓発資料の作成・配布等の人権啓発事業を総合的かつ効果的に推進する。	国際課 人権施策推進課
人権啓発活動推進事業		人権施策推進課
じんけん通信	県民に人権について関心を高めていただけるよう、人権にかかわる様々な取組を特集記事にして、毎月1回、人権施策推進課のホームページで配信している。	人権施策推進課
市町多文化共生ワーキングの開催	県市町多文化共生担当職員を対象とした多文化共生施策に関するワーキングを設置し、情報共有や課題の検討などの広域的な取り組みの推進を図る。	国際課
市町、県国際協会、市町国際協会、民間団体等との連携		多様な主体
出前講座、講師派遣 *再掲 生活情報誌「みまぐろ」発行事業 *再掲 市町、県国際協会、市町国際協会、民間団体等との連携		国際課、滋賀県国際協会 滋賀県国際協会(県補助事業) 多様な主体
生活情報誌「みまぐろ」発行事業 *再掲 市町、県国際協会、市町国際協会、民間団体等との連携		滋賀県国際協会(県補助事業) 多様な主体